

広報

ぶかわ

SHIBUKAWA PUBLIC RELATIONS

2026

10

NO.465



■ 主な内容 ■

- 2 10月は共生社会推進月間
- 6 認知症、みんなで支える社会へ
- 8 小中学校適正規模・適正配置の説明会(第3回)
- 9 上三原田の歌舞伎舞台の大遠忌公演
- 11 買物支援総合相談窓口を開設

今月の表紙

第43回日本のまんなか
渋川へそ祭り

音頭に合わせて
へそ出せヨイヨイ

さあ、つながり、支え合おう



No.	取組内容	所管課
1	心のバリアフリーを推進するため、啓発パンフレットを配布	総合政策課
2	多様な性への理解を深めるため、啓発リーフレットを配布	
3	マイクロモビリティを活用した移動サービスの実証実験を行い、多様な移動手段の確保に向けた検証を実施	
4	市内イベントや休日当番医などを英語で紹介する「しぶかわカレント」を配布	市民協働推進課
5	市が作成した手話学習教材の動画を、市公式YouTubeで配信	社会福祉課
6	高齢者や認知症について理解を深めるため、お話や寸劇、クイズを通して認知症の人との関わり方を学ぶ「小学生のための認知症まなびの講座」を開催	高齢福祉課
7	手話通訳士および聴覚障害者を派遣し、園児が遊びながら手話に触れられる手話あそび体験を実施	こども課
8	労働者のワーク・ライフ・バランスの実現や職場内のバリアフリー化など、誰もが働きやすい職場環境づくりに取り組む市内中小企業者を支援	商工課
9	「観光施設における心のバリアフリー認定制度」の周知などを通して、誰もがより安全で快適な旅行を楽しむことができる観光地づくりを推進	観光課
10	市内在住の障害のある人や妊婦などで1人では来館できない人を対象に、市立図書館所蔵資料を無料配送	市立図書館
11	年齢や障害の有無に関わらず、手で触れて鑑賞することができる彫刻の展示(常設展示室のみ)	市美術館

市は、全ての人が社会の一員として共生社会を築きあげる役割を担い、「自分らしく」、「互いに寄り添い」、「共に生きる」、「『共生社会実現のまち』を目指すため、取り組みを進めています。

また、市が共生社会ホストタウンに登録された10月を「共生社会推進月間」とし、共生社会実現に向けた取り組みを重点的に実施します。取り組みの主な内容は、左表のとおりです。

5ページまでの記事の詳細は、[総合政策課](#)④⑤8419へ。

「共生社会実現のまち渋川市」推進共同宣言

市は、共生社会実現の推進に向け、市と協力して取り組みを行う団体と共同宣言を行い、取り組みの輪を広げています。令和8年8月末までに、80団体から賛同をいただき、共同宣言に署名を行いました。

皆さんの互いを尊重し合う気持ちが、本市の共生社会の推進につながります。



▲共同宣言の詳細はこちら

2団体を
close up!



会長 都丸 和義さん

赤城町手話勉強会 まつぼっくり

毎月第1・3火曜日に
赤城公民館で手話の楽し
さや大切さを伝えるた
め、活動しています。

取組内容 手話の学習、
手話コース

会長からメッセージ

ろう者との交流や手話の学びを通して、コミュニケーションの大切さや多様性を尊重する心を育んできました。活動を続け、より多くの人に手話の楽しさや大切さを伝え、世代を超えて学びの輪を広げていきたいです。お互いを理解し合い、誰もが地域で自然につながり、支え合える共生社会を目指します。

MEMO 活動に興味のある人は、赤城公民館(662214)までお問い合わせください。赤城地区文化発表会で手話コースを披露します(とき:11月1日(日)午後2時35分~3時5分、ところ:赤城公民館)。ぜひ、お越しください。



代表 飯島 邦敏さん

DET群馬

DET(障害平等研修)の実施などを通して、障害のある人を含む多様な人たちが暮らしやすい共生社会を築くこと県内外で活動しています。

取組内容 学校・企業・行政・地域などでのセミナーや講演会の実施

代表からメッセージ

分け隔てなく、誰もが共に過ごせる社会を目指すには、まず、今の当たり前を見つめ直すことが大切です。一人一人が共生社会の実現に向けて自分にできることを考える機会を創出し、心のバリアフリーを広げていきます。

MEMO 共生社会推進月間に合わせて、心のバリアフリーセミナーを開催します(とき:10月31日(土)午前10時~正午、ところ:渋川ほっとプラザ)。ぜひ、ご参加ください。



令和8年度「しぶかわジェンダー 平等推進表彰」の受賞者が決定



▲表彰制度の
詳細はこちら



「しぶかわジェンダー平等推進表彰」は、ジェンダー平等の推進と、誰もが自分らしく活躍できる社会の実現に向けた優れた取り組みを顕彰する制度で、9月17日に表彰式を行い、4団体を表彰しました。

受賞した4団体の取り組み内容

女性管理職等の育成、男性の育休取得の推進、女性の健康課題への支援、LGBTQへの配慮など多様性に配慮した職場づくりを進めています。



明治安田生命保険相互
会社北群馬営業所

「乙女温泉@伊香保」を開催し、乳がん術後の傷痕や脱毛症などにより温泉を利用しづらい女性に、貸切入浴と交流の機会を提供しています。



株式会社塚越屋

女性が少ない建設・製造関連分野で、設備整備、人材育成、資格取得、配置、在宅勤務、健康経営などを組み合わせて職場改善を進めています。



株式会社赤城商会

子連れ参加、参加しやすい料金設定、公民館などの活用により、子育て中でも学びや地域活動に参加しやすい場を継続して提供しています。



地域&親子サークル
はーず

〈連載〉しづかわジェンダー平等推進表彰の受賞者と取り組みを紹介①

株式会社塚越屋

おとめ

「乙女温泉@伊香保」

どのような取り組みですか？

乳がん術後の傷痕や脱毛症などにより公衆浴場の利用に不安を抱える女性が、周囲の視線を気にせず温泉を利用できるよう、貸し切り入浴と交流の機会を提供する取り組みです。塚越屋七兵衛が会場提供と受け入れを担い、当事者団体などと連携し、病気や外見の変化があっても安心して伊香保温泉を楽しめる場づくりを進めています。

休館日などを活用して温泉を貸し切りとし、食事や交流を組み合わせています。開催回によっては、乳がんのセルフチェック講習やエピテーゼ(病気やけがなどで欠損・変化が生じた体の部位を人工物で自然に見た目を整えるもの)の装着体験も



実施しています。病気や治療経験だけを語る場に限定せず、好きなことや行きたい場所、「推し」の話などを通じて、前向きな気持ちで帰れる雰囲気づくりにも配慮しています。乳がん経験者、脱毛症などで公衆浴場を利用しづらい女性、理解を深めたい女性を受け入れています。

評価のポイント 貸し切り入浴に交流や学びを組み合わせ、外見の変化や健康課題を個人の問題にとどめず、施設側の工夫で利用しやすい環境を整備。他の観光地などへの広がりも期待されます。

10月18日は 世界メノポーズデー



〈メノポーズと世界メノポーズデーとは〉

メノポーズとは、更年期、閉経のことです。国際閉経学会では、世界的な高齢化社会の到来を受け、更年期(閉経前後の約10年間のこと)の健康に関わる情報を全世界へ提供する日として、世界メノポーズデーを定めました。

〈日本での取り組み〉

日本では、(一社)日本女性医学学会が中心となり、更年期についての情報を周知し、女性の健康増進に貢献することを目的に、10月18日から24日までの1週間を「メノポーズ週間」と定めました。

この期間において、更年期女性およびその周囲の人が更年期の症状や治療・ケアについての正しい知識を得て、専門家への適切なつながりを促すことを目指し、さまざまな取り組みが行われています。

〈人生後半もより健やかに〉

更年期は、心と体が変化する時期で、自身の体調管理が大切です。健康的な生活習慣や定期的な検診を心がけ、医療機関も上手に活用しながら、自分に合った方法で、更年期を過ごしましょう！

10月はピンク リボン月間



〈乳がんの定期的な検診を〉

ピンクリボン運動とは、乳がんの「早期発見・早期治療」の大切さを伝える運動です。

毎年10月は、ピンクリボン月間として、日本各地でさまざまな取り組みが行われています。

この機会にご自身の身体と向き合ってみましょう！

認知症、みんなで支える社会へ

— 正しく知って、予防と備え —

「誰もが認知症になる時代」のソナエ&予防セミナー

市内で共生社会の実現を目的としたイベントや情報発信等の事業を行っているインクルーシブ実行委員会が、認知症の予防と備えをテーマにしたセミナーを開催します。セミナーでは、認知症について正しく知り、発症リスクを低減するための日常生活上の工夫や、認知症になった場合に備えるための成年後見・任意後見制度などについて学びます。

とき 10月18日(日)午前11時～午後0時30分
ところ 渋川公民館

講師 佐々 和亮さん((一社)インクルーシブコミュニティ協会専門アドバイザー)

参加料 無料

参加方法 当日、直接会場へお越しください

問合せ先 インクルーシブ実行委員会・高尾さん(☎090-6415-8493)または本総合政策課(☎258419)

その他 この事業は、本市のまちづくりに役立つ講演会などの開催を支援する「しぶかわ未来共創推進事業補助金」の採択を受けて開催されます

ホームページID 15728

認知症初期集中支援チームに相談してみませんか？

認知症は、症状が軽いうちに適切な支援を受けることで、症状の進行を緩やかにすることができます。家族に認知症の疑いがある場合など、まずは、お住まいの地域包括支援センターに相談してください。

認知症初期集中支援チームとは

認知症に関する医療や介護の知識と経験のある専門職によるチームです。地域包括支援センターに寄

せられた相談の情報を基に、チームに情報がつながり、その後の対応を検討します。

対象 在宅で生活している40歳以上の認知症または認知症の疑いがある人

相談方法 まずはお住まいの地域包括支援センターへ(下表参照)

問合せ先 本高齢福祉課(☎22179)

ホームページID 10881

近頃、両親の
物忘れが…



センター名	担当地域	所在地	電話番号
中央	渋川(大崎・下郷・東町・新町・下ノ町・南町・長塚町・寄居町・坂下町・辰巳町)、石原(熊野町)	石原80 (市役所内)	☎2179
西部	渋川(並木町・中ノ町・上ノ町・川原町・裏宿・元町・御蔭・入沢・上郷・藤ノ木・明保野)、金島(金井軽浜)	渋川(藤ノ木)2659 (北毛介護支援センター内)	☎7567
金島・伊香保	金島(金井軽浜を除く)、伊香保	金井2212-1 (特別養護老人ホームかない苑内)	☎8366
古巻	古巻	半田785-5 (特別養護老人ホーム永光荘内)	☎1300
豊秋	豊秋(石原熊野町を除く)	石原564-1 (介護老人保健施設銀玲内)	☎2231
小野上・子持	小野上、子持	中郷2399-7 (特別養護老人ホーム春日園内)	☎8025
赤城	赤城	赤城町北赤城山1055-1 (介護老人保健施設赤城苑内)	☎2218
北橘	北橘	北橘町八崎2349-17 (第二デイサービスセンター虹の家内)	☎7720

認知症サポートデイ オレンジケアin渋川・北群馬

認知症は誰にでも起こりうる病気です。地域全体で認知症に対する関心を高め、正しく理解するための啓発・体験イベントを実施します(参加料は無料)。

とき 10月25日(日)午前9時～11時30分

ところ 渋川ほっとプラザ

内容 ▷認知症をサポートする機関の紹介 ▷認知

症予防体操 ▷耳の聞こえチェック ▷歯の環境チェック ▷健康麻雀で脳トレ ▷認知症カフェ▷認知症・介護・高齢者運転の相談 ▷ドライブシミュレーター など

問合せ先 渋川地区在宅医療介護連携支援センター(☎263990)または高齡福祉課(☎22179)

ホームページID 12568

カラダまるごと健活クラブ

(旧 元気復活お達者教室)

「もの忘れが気になる」「つまづくことが増えた」「足腰も弱くなってきた」など、気になることはありませんか。カラダまるごと健活クラブは週2回、3カ月間の短期集中で、運動やお口の体操、脳トレ、食生活に関する学習などを行い、体まるごと元気を目指す全22回の教室です。頭も体も元気にしたい人にお勧めです。

とき・ところ・送迎対象地域 下表のとおり

対象 次の全てに該当する人

①65歳以上で、介護や見守りの必要がなく参加できる人 ②要介護認定を受けていない人 ③介護保険などの通所サービスの利用がない人

定員 各会場20人

※定員を超えた場合は、初めて参加する人・送迎対象地域の人を優先して抽選

申込方法 電話で介護老人保健施設銀玲(介護予防・☎070-1001-0827)へ ※受け付けは、水曜日を除く平日の午前10時～午後3時

申込期限 10月13日(火)

その他 ▷会場への送迎を希望する人は、申込時に相談してください(送迎対象地域でも、希望に添えない場合があります) ▷送迎を希望しない人はいずれの教室にも参加できます ▷参加は年1回まで ▷身体状況で参加をお断りする場合があります

問合せ先 ☎介護保険課(☎22116)

ホームページID 11316



12月～令和9年2月実施の教室

とき	ところ	送迎対象地域
月・木曜日 午後1時30分～3時	渋川ほっとプラザ	渋川・豊秋
火・金曜日	北橋公民館	北橋

福祉用具に関する説明・相談会 (家族介護教室)

とき 11月2日(月)午後2時～3時30分

ところ 渋川西部公民館

内容 実際の福祉用具に触れながら、福祉用具専門相談員から説明を聞いたり、相談に応じます(セニアカーの乗車体験もあります)

対象 家族を介護している人、介護に興味のある人

定員 20人(先着順)

参加料 無料

申込期間 10月8日(木)～26日(月)

申込み・問合せ先 電話で西部地域包括支援センター(☎267567)へ

ホームページID 15736



楽しく料理教室 (家族介護教室)

とき 11月12日(木)午前10時～午後0時30分

ところ 北橋公民館

内容 手軽に作れて、しっかりと栄養がとれる料理を学びます(主食は麺類を予定)

講師 特別養護老人ホームねむの丘 管理栄養士

対象 市内在住・在勤の人

定員 10人(先着順)

参加料 200円(材料費として)

持ち物 エプロン・三角巾またはバンダナ

申込期間 10月7日(水)～11月5日(木)

申込み・問合せ先 電話で北橋地域包括支援センター(☎257720)へ

ホームページID 15723



市内小中学校の適正規模・適正配置の

地域説明会(第3回)を行います

市は、子どもたちが将来にわたって望ましい環境で学び続けられるよう、学校規模の適正化や今後を見据えた学校の配置の在り方などを推進するための基本計画の策定を進めています。

6月中旬から実施した第1回、8月中旬から実施した第2回の説明会に続き、第3回の説明会を行います。今回は、最後の説明会になりますので、ぜひ、参加してください。

詳しくは、教育総務課(☎2076・ホームページID115411)へ。

とき・ところ・申込期間 別表のとおり

内容 第2回説明会の意見等を踏まえた修正案の説明など

対象 どなたでも

申込方法 次のいずれかの方法で申し込んでください

▽市ホームページ(下段にある2次元コード)にある申込フォーム

※託児(未就学児・定員2人・先着順)を希望する人は、この申込フォーム

で併せて申し込んでください(託児が利用できる会場は別表に掲載しています)

▽必要事項(氏名・年齢・居住地区・電話番号・参加を希望する会場)を電話、メール(edu-k@city.shibukawa.gunma.jp)または直接教育総務課へ

その他 説明会の

資料は、開催日までに、市ホームページで公開します



▲市ホームページはこちら

第3回説明会の日時など

とき		ところ	申込開始日	申込期限 (各日午後4時まで)	託児
10月23日(金)	午後7時から	小野上公民館	10月8日(木)	10月16日(金)	○
10月27日(火)		赤城公民館		10月20日(火)	×
11月1日(日)	午後2時から	北橘公民館		10月23日(金)	○
11月5日(木)	午後7時から	子持公民館		10月29日(木)	×
11月6日(金)		伊香保公民館			
11月8日(日)	午前10時から 午後2時30分から	古巻公民館 渋川公民館		10月30日(金)	○

※説明内容は全ての会場で同じ内容です(おおむね90分間を予定)

これまでの説明会の資料や実施報告を公開しています

市内小中学校の適正規模・適正配置について、広く市民の皆さんに理解してもらうため、第1回・第2回説明会の資料や会場での質疑応答・参加者アンケートでいただいた意見などの内容とそれに対する市の考え方を、市ホームページに掲載しています。第3回説明会に参加するに当たり、事前に、内容を確認してください。

ホームページID 11562



▲市ホームページはこちら



上三原田の歌舞伎舞台

創建者150年大遠忌公演

国指定重要有形民俗文化財「上三原田の歌舞伎舞台」において、舞台を創建した永井長治郎の没後150年を記念し、「創建者150年大遠忌公演」を開催します。廻り舞台やセリ上げなどの舞台操作に合わせて、歌舞伎や伝統芸能などの公演を行います。

詳しくは、文化財保護課(☎22102)へ。



▲市ホームページ

とき 11月7日(土)・8日(日)午前9時30分～午後4時ごろ

ところ 上三原田の歌舞伎舞台

内容 ▷歌舞伎(歌舞伎舞台操作伝承委員会、しぶかわ若手花形歌舞伎、三原田小学校歌舞伎クラブ、渋川歌舞伎連合会、渋川子ども歌舞伎) ▷人形芝居(津久田人形操作伝承委員会) ▷金管楽器演奏(三原田小学校) ▷剣舞、人形劇、獅子舞、吹奏楽 など

※詳しくは、市ホームページ掲載のプログラムを確認してください

駐車場 三原田小学校、三原田小学校プール、旧三原田幼稚園、赤城歴史資料館など(詳しくは、市ホームページへ)

入場料 無料

その他 当日は大変な混雑が予想されます。車での来場は、乗り合わせにご協力をお願いします



「創建者150年大遠忌公演」 記念展示を市役所で開催します

大遠忌公演を記念して、上三原田の歌舞伎舞台や創建者である永井長治郎の事績、歌舞伎舞台操作伝承委員会の活動を紹介する資料を展示します。

とき 10月26日(月)～11月6日(金)午前8時30分～午後5時15分(市役所閉庁日は除く)

ところ 市役所本庁

舎市民ホール

問合せ先 ■生涯学習課(☎22500)

ホームページID
15737



歌舞伎舞台の 公開見学会



「創建者150年大遠忌公演」の終了後、舞台の公開見学会を行います。国指定の重要文化財を見学できる貴重な機会です。

とき 11月11日(水)～15日(日)

▷平日＝午後2時～3時 ▷土・日曜日＝午前10時30分～11時30分

ところ 上三原田の歌舞伎舞台

駐車場 三原田文化財倉庫(旧三原田幼稚園・赤城町上三原田807)

参加料 無料(申し込み不要)

その他 雨天決行、荒天時は中止します(中止の場合は当日朝までに市ホームページでお知らせします)

ID 15760



物価高騰の影響を受けている農業者を支援します

市は、農業生産資材の価格高騰により経済的な影響を受けた農業者に対して、新規事業として「農業者物価高騰対策支援事業補助金」を交付します。

詳しくは、農林課(☎2593)または市ホームページへ。



対象 令和7年中の農業販売額が50万円以上の農業者か農業法人で、令和8年10月1日時点で本市に住所を有し、引き続き市内に住所を有する者(法人含む)
※ただし、市長の認定を受けている認定農業者と認定新規就農者は、市外に居住していても可
補助対象経費・補助金額 令和7年分の確定申告または直近の決算書における「肥料費」、「飼料費」、「農薬衛生費」、「諸材料費」、「動力光熱費」の合計額に30%を乗じた額(1,000円未満の端数は切り捨て)

補助上限額

①認定農業者、認定新規就農者

=15万円

②①以外の農業者および農業法人=3万円

受付期限 12月31日(木) ※窓口での受け付けは、開庁日のみ

申込み・問合せ先 交付申請書兼請求書に必要書類(確定申告書の写し、通帳の写し、本人確認書類など)を添えて、直接またはメール(ninaite@city.shibukawa.gunma.jp)で農林課へ

その他 予算額に達し次第、申請の受付を締め切ります。また、偽りその他不正な手段により交付決定または交付を受けたときなどの場合は、補助金の全額を返還してもらいます

ID 15288



令和8年度9月補正予算の概要をお知らせします

9月市議会定例会において議決された補正予算のうち、主な事業についてお知らせします。

詳しくは、財政課(☎2414)へ。

●国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、物価高騰の影響を受ける市民生活を支援

①全市民に市内の登録店で利用できる電子地域通貨「渋Pay」ポイント3,000円相当を付与……………2億2,005万円

②市内農業者を対象に肥料費や飼料費等の一部を補助……………3,801万円

●地域の農業の担い手支援に係る予算を増額…800万円

●市消防団第2分団が第31回全国消防操法大会に出場するための予算を措置……………285万円

9月補正予算の概要 (単位:千円)

会計名	補正前 予算額	9月補正 予算額	補正後 予算額
一般会計(第3号)・(第4号)	40,084,975	329,598	40,414,573
特別会計 伊香保温泉観光施設事業(第1号)	220,974	24,684	245,658
小野上温泉事業(第1号)	13,566	567	14,133

ID 15471



指定ごみ袋の臨時措置を延長します



指定ごみ袋の品薄状態により、安定した供給のための在庫確保が困難な状況が続いています。10月30日(金)までを予定していた臨時措置の実施期間を、当面の間さらに延長します。臨時措置の終了時期は、改めてお知らせします。

指定ごみ袋の必要な分のみの購入と、ごみの減量へのご協力を引き続きお願いします。

詳しくは、環境課(☎2114)へ。

ID 15587



買い物の困りごとについて受け止める 「買物支援総合相談窓口」を開設します！

「近くに店がない」「免許を返納して移動できない」「重い荷物を運べない」など、日々の買い物に関する悩みや不安のある人のため、「買物支援総合相談窓口」を開設しました。どこに相談してよいか分からない買い物に関わる悩みも、まずは気軽にご相談ください。

詳しくは、**商工課(TEL22596)**へ。



開設日 10月1日

受付時間 月～金曜日午前8時30分～午後5時15分(祝日・年末年始除く)

ところ 市役所第二庁舎商工課

相談方法

▷電話＝商工課(TEL22596)へ

▷窓口＝直接、商工課へ

▷インターネット＝市ホームページの問合せフォームから

支援内容 相談の内容に合わせ、既存の制度やサービスから利用可能な支援をご案内します

ID 15758



新しい移動手段を試してみませんか 次世代モビリティの社会実験が始まります

市は、移動やまちなかの回遊などの地域課題に対して、次世代モビリティが有効な移動手段となるかを検証する社会実験を、市と包括連携協定を締結している、あいおいニッセイ同和損保の協力のもと、BRJ株式会社と連携して実施します。

次世代モビリティは、日常生活や観光など、主に近距離での移動を便利にする新しい移動手段です。今回の実証では、電動三輪モビリティと電動アシスト自転車を使用します。渋川駅周辺、伊香保温泉、道の駅こもち、市役所周辺などで実際に利用してもらい、利用状況や移動の広がり、安全性、運営上の課題などを確認します。

ぜひ、実際に使ってみてください。

詳しくは、**総合政策課(TEL28419)**へ。

とき 10月10日(土)～令和9年1月24日(日)

※実証エリアにより、利用開始日が異なる場合があります

※利用時間は、午前7時から午後7時までです

※伊香保温泉では、積雪や凍結などにより安全な運行が難しい場合、期間を短縮することがあります

実証エリア 渋川駅周辺、伊香保温泉、道の駅こもち、市役所周辺

車両 ▷電動三輪モビリティ(写真左)＝15台

▷電動アシスト自転車(写真右)＝5台

※電動三輪モビリティは、16歳以上が利用できません(免許不要)



利用料金 15分250円

利用方法 専用アプリで利用登録を行い、車両の解錠、利用料金の支払い、返却を行います

安全な利用にご協力ください

電動三輪モビリティは、道路交通法に定められた交通ルールを守って利用する必要があります。今回の実証では、専用アプリによる利用管理、交通ルールテスト、GPSによる車両管理などの安全対策を行います。利用する際は、交通ルールとマナーを守り、安全な走行にご協力ください。

ID 15742



子どもが1歳になるまでの期間 父母の国民年金保険料が免除されます

育児期間中の経済的支援として、子どもを養育する国民年金第1号被保険者(20歳以上60歳未満の自営業者、農業者、学生、無職の人)は、子どもが1歳になるまでの期間、国民年金保険料の納付が免除される制度が、令和8年10月から新たに始まります。

子どもを育てている父母は、申請により、所得に関係なく保険料納付が免除されます。詳細は、市ホームページで確認してください。

詳しくは、**渋川年金事務所**(☎1607)または**保険年金課**(☎2429)へ。

対象 令和8年10月1日以降、1歳になるまでの子を養育する国民年金第1号被保険者の実父母・養父母

※法律上の親子関係がある子(実子・養子)に加え、特別養子縁組の監護期間にある子や養子縁組里親に委託している要保護児童も該当します

養育の要件 ①②両方を満たしていること

①子と身分(親子)関係が継続していること

②子と同一住所であること

※所得要件はありません



免除期間 ▷産前産後免除期間を有する実母の場合＝産前産後免除期間と合わせて最大13カ月間(令和8年10月1日以降に限る)

▷実父・養父母の場合や、制度施行時点(10月)で1歳未満の子を養育する実母または実父・養父母の場合などで、それぞれ免除期間は異なります

ID 15434



地域包括支援センター 運営業務を委託する法人を公募

令和9年度から令和11年度まで金島・伊香保地域包括支援センターの運営業務を委託する法人を公募します。詳細は、市ホームページ掲載の公募要項などで確認してください。

詳しくは、**高齢福祉課**(☎2179)へ。

応募資格 次の全てに該当する法人

▷包括的支援事業を適切、公正、中立で効率的に実施できる ▷医療法人、社会福祉法人、特定非営利活動法人などである ▷令和8年4月1日現在、市内で1年以上介護保険サービスを提供している(福祉用具貸与、販売のみの事業所を除く)

▷金島・伊香保圏域にセンターを設置できる

《公募説明会》

とき 10月16日(金)午後1時30分

ところ 市役所本庁舎

参加人数 1法人2人まで

申込方法 法人名・部署・職名・氏名・電話番号を電話またはファクス(☎1103)で高齢福祉課へ申し込み

申込期限 10月15日(木)

ID 15772



子持公民館の整備に 関する意見を募集します

子持公民館の不足する機能の整備と、行政センター機能の移転のため、子持公民館の増築棟の建設と改修について、工事の基本設計を進めています。

10月8日(木)から、市ホームページに整備に関する資料を掲載します。より良い公民館とするため、皆さんの意見をお寄せください。

詳しくは、**財産活用課**(☎2150)へ。



意見の提出方法 市ホームページの掲載内容を見ていただき、次のいずれかの方法で提出

▷市ホームページにある専用フォーム

▷市役所本庁舎財産活用課、子持行政センター、子持公民館で所定の用紙に記入し、提出

募集期間 10月8日(木)～22日(木)

ID 12567



「私たちの食品ロス削減取組コンテスト」で 事業者・団体などが実践している削減のための取り組みを募集

食品ロス削減に向けた行動変容につなげることを目的に、事業者などが食品ロス削減のために実践している取り組みを募集します。

詳しくは、[環境課\(TEL22114\)](mailto:22114@city.shibukawa.gunma.jp)へ。

募集内容 食品ロス削減への取り組み

応募資格 市内の事業者、市内の保育所(園)・幼稚園・認定こども園・小中学校・高等学校・専門学校等の教育機関、市内の団体など

応募条件 ▷応募は複数応募可 ▷応募事業者等



が取り組み、未発表で他のコンテストなどに応募していないもの ▷応募者以外の被写体(人物、美術品、商標、建築物など)について、当該人や権利者の承諾を得ていること

▷特定の企業名や商品名を出していないこと

※他にも応募条件があります。詳しくは、市ホームページを確認してください

表彰 ▷最優秀賞(3点以内)=賞状、賞品 ▷優秀賞(6点以内)=賞状

応募書類 応募申込書(2種類)、取り組みが分かる写真(電子データ可)

※応募申込書は、環境課または市ホームページにあります

応募方法 応募書類をメール(kankyou@city.shibukawa.gunma.jp)、郵送(〒377-8501・石原80)、または直接持参で環境課へ

募集期限 10月30日(金)

ID 15749



食品ロスを減らそう！10月は家庭における 「おいしい食べきり」全国共同キャンペーン期間です

全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会では、「おいしく楽しく食べきろう！」をキャッチフレーズに活動を行っています。10月30日の食品ロス削減の日を含む10月に、家庭における「食べきり運動」などを推進し、食品ロスを削減することを目的として、「おいしい食べ物をおいしく楽しく食べきる」ことを啓発するためのキャンペーンを実施します。

市も協議会に参加しています。食べ物を無駄にするのは、もったいない！食品ロスを減らすため、一人一人ができることから始めましょう。

詳しくは、[環境課\(TEL22114\)](mailto:22114@city.shibukawa.gunma.jp)へ。

キャンペーン期間 10月1日～31日(土)

その他 詳細は、全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会ホームページを確認してください



食べきり実践チャレンジ チェック表

買い物に出かけるときや料理を作るとき、次のことを意識しましょう。

- ☐ 買い物に出かける前に、**冷蔵庫を確認**しましょう
- ☐ **ばら売り、量り売り**を利用して、必要な分だけ購入しましょう
- ☐ 自分が**食べきれる量**を見つけましょう
- ☐ 家族の予定を把握し、**必要な分だけ料理**を作りましょう
- ☐ いつも捨てていた部分を工夫して、**食材を使い切り**ましょう
- ☐ 使い切り、食べきりを意識して、**食材の保存方法を工夫**しましょう



ID 1027



11月はしぶかわ市民教育の日月間です 「しぶかわ市民まなびの日」を開催します

市教育委員会は、心豊かでたくましい子どもたちを育て、生涯にわたって自ら学び、地域社会に参画する人づくりを進めるため、平成19年度に11月1日を「しぶかわ市民教育の日」と定め、11月を「しぶかわ市民教育の日月間」としています。

教育や文化の大切さを考えるきっかけにしてもらおうと、市は、11月1日に「しぶかわ市民まなびの日」を開催します。その他、市内各地でさまざまな発表会や催し物・体験会が実施されます。また、各学校では、日頃の学習成果や文化活動を発表する行事などが開催されます。

教育には、学校・家庭・地域、三者の連携が欠かせません。この機会に、開催される行事に参加し、教育について改めて考えてみてください。

詳しくは、生涯学習課(☎22500)へ。



▲関連事業はこちら

「しぶかわ市民まなびの日」市民会館で開催

とき 11月1日(日)午前9時30分
～午後0時30分

内容

式典(午前9時30分～10時)

舞台発表(午前10時～10時15分)

渋川子ども若者未来創造プロジェクトによる渋川オリジナルミュージカル

展示コーナー(午前10時15分～午後0時30分)

※10月31日(土)午前9時～午後5時も展示しています

体験コーナー(午前10時15分～午後0時30分)

▷食育アプリを使って楽しく学ぼう！ ▷オリジナル缶バッジづくり ▷ボッチャ体験(写真)
▷算数好きの子集まれ!!(小学校4年生以上) ▷商品のラベルデザインを作ってみよう ▷手話で思いを伝えよう ▷スタンプラリー

入場料 無料



しぶかわ市民まなびの日
公式キャラクター
「まなびいちゃん」



ID 11960



まちの相談パートナー・人権擁護委員が委嘱されました

令和8年7月1日付けで、法務大臣から、泉あけみさん(渋川地区・新任)が人権擁護委員に委嘱されましたのでお知らせします。人権擁護委員は、法務大臣から委嘱を受け、人権相談を受けたり、人権の考えを広める活動をしている民間のボランティアです。市では、18人の人権擁護委員が活動しています。

詳しくは、社会福祉課(☎22250)へ。

救済

人権侵害の疑いのある事案について、調査を行い、適切な措置を講じていきます

相談

さまざまな方法で地域の皆さんからの人権に関する相談に応じています

人権擁護委員はこんな活動をしています

啓発

お互いの人権を尊重し合うことの大切さを伝えるために、さまざまな活動を行っています

人権相談を利用してください

■渋川人権擁護委員協議会の人権相談 毎月第3木曜日(広報しぶかわカレンダーに掲載・☎9840)

■その他の相談機関 電話受付時間:平日午前8時30分～午後5時15分

▷さまざまな人権問題全般についての相談

みんなの人権110番 0570-003-110

▷いじめや虐待など子どもの人権に関する相談

こどもの人権110番 0120-007-110

▷インターネット人権相談受付窓口

<https://www.jinken.go.jp/>

▷法務局LINEじんけん相談

検索ID:「@linejinkensoudan」または▶



ID 9851



スポーツマーケット・コンサルタントの 平方彰さんをしぶかわ応援大使に委嘱しました

市のブランド力の向上とイメージアップを目的に、市に縁のある著名人や情報発信力を持つ人々を「日本のまんなか しぶかわ応援大使」に委嘱しています。8月10日付けで、スポーツマーケット・コンサルタントの平方彰さんを大使に委嘱しました。

詳しくは、[☎広報課\(☎22182\)](mailto:houkou@city.shibukawa.lg.jp)へ。



本市出身の平方さんは、ワールド・ベースボール・クラシックにおける「SAMURAI JAPAN(侍ジャパン)」のネーミングの考案など、数々のスポーツコンテンツの最前線でビジネスの仕掛け人として活躍されました。現在は、コンサルタント会社を立ち上げるとともに、日本eスポーツ協会の理事として、eスポーツの地位向上と普及活動に尽力されています。

平方さんのスポーツマーケット・コンサルタントとしての見識に基づき、各種事業への助言や提案、講演活動、アクティブシニア向けのeスポーツの活用事業への参画などに協力をいただきます。

■大使に協力いただく内容

- ①各種SNSなどを活用した、本市の魅力や取り組みに関する情報発信
- ②市などの依頼に基づくイベント参加や講演会の講師、PR動画への出演など、大使の特性を生かした取り組み
- ③大使と市の双方での情報発信に取り組むことで、市のプロモーションを推進するため、大使自身の活動に関する情報提供

■令和7年度の活動状況

- ▷SNSやラジオ、イベントで本市事業などの情報発信
- ▷市内イベントの開催・出演、審査員、1日警察署長、市へのメッセージ・寄稿、相撲教室の開催・稽古場の見学受け入れ

地域を守る消防団の活躍

8月22日に行われた県消防ポンプ操法競技大会(ポンプ車の部)において市消防団第2分団が優勝しました。県大会で市消防団が優勝したのは、初の快挙です。第2分団は、10月31日(土)に開催される全国大会に、県代表として出場します。

詳しくは、[☎危機管理課\(☎22130\)](mailto:houkou@city.shibukawa.lg.jp)へ。

■あなたも消防団に入団しませんか？

18歳以上の心身共に健康で熱意がある人であれば、どなたでも大歓迎です。興味のある人は問い合わせてください。

市消防団第2分団が 消防ポンプ操法競技で全国大会へ



みんなの ひろばプラス



なかの あんり
中野 杏俐 さん
(6年)

私は、お母さんの手伝いを続けたいです。家でコンニャクを育てていて、お母さんは畑仕事をしています。今も、手伝うと「ありがとう」と言ってくれます。これからも、いつも頑張っているお母さんを手伝って、買い物や料理、畑仕事を一緒にしたいと思っています。

渋川っ子、将来の夢を語る!!

「渋川特別支援学校」 Vol. 90

私の夢は、漫画家になることです。絵を描くことと、漫画を読むことが好きで、普段からオリジナルのキャラクターを考えたり、自分で考えた漫画を描いたりしています。漫画家になれば、主人公が戦う、バトルものの漫画を描いてみたいです。



でうし あゆむ
出牛 歩 さん
(6年)



あらい
須川 愛夢 さん(3年)

わくわく
美術室

第67回

赤城南中学校

アクリル絵の具で自画像を描きました。何度も重ね塗りをして影をつくることで、服が



立体的に見えるように工夫しました。また、髪の毛の艶や、マスクの折り目をうまく表現できたところが気に入っています。

作品名:自画像
種 別:絵画
サイズ:
縦41cm×横32cm

きらり★ サークル仲間

一公民館利用団体の紹介一

赤城地区の 地域振興を考える会

活動日時 不定期
活動場所 赤城公民館
問合せ先 会長の池田さん
(☎090-1764-2746)

赤城地区で進む人口減少を食い止めたいとの思いから、令和6年度の自治会役員が発起人となり、翌年度に「赤城地区の地域振興を考える会」を立ち上げました。現在は、赤城を愛する50人の会員で精力的に活動しています。

同会は、産業振興部会と生活環境改善部会を組織し、課題に応じてさらに7つのプロジェクトに分け、どうしたら若者が同地区に暮らし続けたいかなどをテーマに、知恵を出し合っています。

現在は、赤城地区の将来像をまとめた地域振興ビジョンの作成を行っています。随時、会員を募集しています。ぜひ、赤城の未来と一緒に考えてみませんか。



▲地域振興ビジョンの案を提示した住民説明会



▲会員が赤城の活性化案を説明

紹介しまーす！！ 地域おこし協力隊のこと。

-Vol.7-



@SHIBUKAWA.DIARIES

▲胡隊員の Instagram

台湾・高雄市
出身。
令和6年10
月1日着任。
3年目。



インバウンド観光振興分野
こげんよう
胡 玄燁 隊員

訪問演奏に参加し、皆さんの温かい反応がうれしかったです。

また、渋川の美しい山々の景色を身近に感



▲武者行列に参加した皆さんとじられることも印象的です。晴れの日だけでなく、雨の日に霧に包まれた景色もとても魅力的です。東京とは違い、季節ごとの風景から四季の移り変わりを感じられることも、渋川に来て良かったと思うことです。

活動の中で印象に残っていることは？

たくさんあります。白井宿武者行列に遠方から参加してくれた皆さんや、着付けを手伝ってくれた皆さん、黒井峯遺跡マラソンで応援してくれた地域の皆さん、台湾の人たちと一緒に滝行を体験したことなど、どれも忘れられない思い出です。プライベートでは、渋川アコーディオンサークルの

今後の目標は？

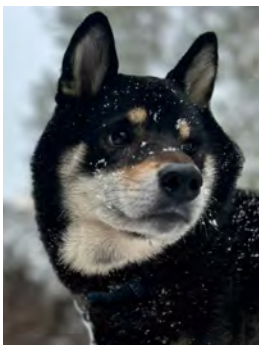
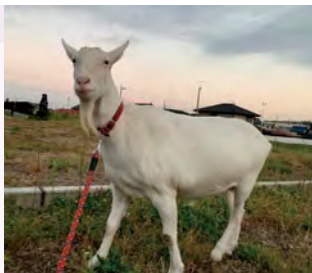
より多くの観光客を渋川に呼び込みたいで
す。インバウンド誘客に関心のある事業者さ
ん、ぜひ、お気軽にご連絡ください。また、
台湾旅行や台湾文化講座など、地域の皆さん
との交流の機会も作りたいと考えています。
卒業後の進路も見据え、全国通訳案内士の資
格取得にも挑戦します。

我が家の Vol.91 ペット自慢

めかぶ(12歳)

いつも草むしり
のお手伝いを
してくれます♪

木村尚代さん
(渋川/上郷)



こげまる(5歳)

雪が大好きな
男の子です

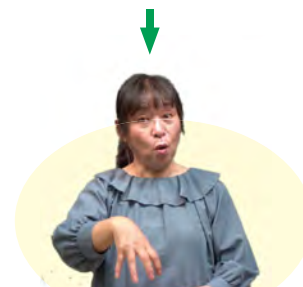
本田ルミさん
(中郷)

手話で思いを伝えよう vol.19

「場所」



利き手の指
を軽く曲げ、
指を下に向け
て、軽く下に
おろします。



市聴覚障害者福祉協会
小林さん

会話形式で学びましょう
「道案内の方法」



動画は
こちら

問合せ先 本社会福祉課 TEL@2359・FAX@2327)

－〈表紙の紹介〉－

9/5 第43回 日本のまんなか渋川へそ祭り まちなかに活気を振りまく「おなかの顔」

当日の様子を
収めた動画は
こちら▶



新町五差路周辺で、渋川へそ祭りが開催されました。日中の路上イベントには、和太鼓やダンス、吹奏楽など、さまざまな出演者が登場。行き交う人が足を止め、大きな観客の輪を作っていました。また、消防署で消防士体験や火事予防の啓発活動等が実施されるなど、まちなかの各所で催しが行われました。夕方からメインイベントのへそ踊りパレードが始まり、513人が踊り手として参加。曲に合わせて大きな掛け声と軽快なステップで踊る隊列は、会場を盛り上げるとともに、夏の風物詩といえる「音」を夜の街に響かせていました。



8/26 健康麻雀大会 麻雀で健康づくりや交流を図る老若男女 80 人



古巻公民館で、高齢者の交流機会の創出やフレイル予防などを目的とした健康麻雀大会が初めて開催されました。大会は、健康麻雀交流会を市内各地で開催している市社会福祉協議会と、健康増進や地域の活性化などの分野で市との包括連携協定を締結している、明治安田生命保険相互会社が連携して実施したものです。高齢者をはじめ、プロ雀士や小学生など老若男女80人が、会場いっぱいに並べられた麻雀卓を4人1組で囲み、交流を図りました。健康麻雀は「健康づくり・仲間づくり・生きがいづくり」に有効とされ、全国的にも取り組みが増えています。

8/22 赤城まつり 赤城をひとつにする祭り



木暮組スポーツパーク赤城で、赤城まつりが開催されました。赤城地区を盛り上げるため、地元有志が実行委員会となり、企画したものです。誰でも参加できるカラオケ大会や、芸能人6人が出演する歌謡ショーを目当てに、多くの人でにぎわいました。神輿の展示や飲食物の販売もあり、約1,500人が来場。最後に約1,500発の花火が上がり、来場者は7年ぶりに開催された祭りを心ゆくまで楽しんでいました。

9/2 渋川西部公民館の料理教室 おいしく食材のムダを減らそう

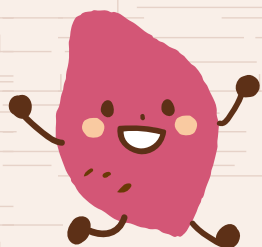
渋川西部公民館で、「食品ロスをなくそう ライスチキンバーガー教室」を開催しました。食品ロスをテーマにした市のアイデアコンテストで最優秀賞を受賞した講師が務める初めての試み。参加者は、野菜の皮やヘタ、鶏の皮など家庭で余りがちな食材を使い、ライスチキンバーガーを作りました。お互いに楽しみながら料理を完成させ、お昼ごはんとして持ち帰りました。



9/12 上三原田の歌舞伎舞台設営公開見学会 伝承される「廻り舞台」の仕組みを学ぶ見学会

上三原田の歌舞伎舞台で、設営中の観覧席や舞台の見学会を開催しました。特別な公演時だけ設営する客席屋根や、人の力で回転する廻り舞台、床底の奈落などを、地元の操作伝承委員会の皆さんが解説。参加者から、舞台装置やその操作について多くの質問が寄せられ、特色ある舞台機構の関心の高さと、11月の公演(詳細は9ページ)への期待が感じられました。





秋のお出かけ情報

第32回 全国創作こけし美術展in渋川 ～創作こけしとその作家たち～



とき 10月30日(金)～11月5日(木)午前9時30分～午後4時(入場は午後3時30分まで)

※最終日は午後3時閉場(入場は午後2時30分まで)

ところ 市民会館

内容 ▷「現代の名工」や「黄綬褒章」の受章者を含む全国の作家たちの作品を展示

▷「渋川創作こけし絵付けコンクール」応募作品の展示

入場料 無料



■創作こけしの世界～絵付け体験～

創作こけしの魅力に触れてもらうため、こけしの絵付け体験を行います。

とき 11月1日(日) ▷午前の部＝午前10時～11時30分
▷午後の部＝午後1時30分～3時

ところ 市民会館

講師 渋川こけし人形会創作こけし作家

定員 各部20人(抽選)

参加料 500円(当日受付で支払い)

持ち物 筆記用具(鉛筆など)、ぞうきん

申込方法 右の2次元コードから申込フォームにアクセスして申し込み

申込期限 10月20日(火)

問合せ先 ■生涯学習課(TEL22500)



第23回 縄文まつり

～縄文時代の文化や生活を楽しむ体験～



とき 10月10日(土)午後1時～3時30分(入場は午後3時まで)

※雨天中止(中止の場合は市ホームページでお知らせします)

ところ 北橘歴史資料館・たちばなの郷公園

内容 竹とんぼづくり、火おこし体験、縄文土器ぬり絵、石絵づくり、弓矢で鹿狩り体験、土器づくり など

参加料 無料

問合せ先 北橘歴史資料館(TEL624094)

渋川駅前通り歩行者天国 「しぶほこっ」ハロウィン



とき 10月25日(日)午前10時～午後4時

ところ 渋川駅北交差点～平沢川手前 ※午前9時～午後5時は車両通行止め

内容 飲食物・雑貨販売、体験ブース、ステージイベントなど(予定)

問合せ先 渋川駅前通り歩行者天国実行委員会(TEL080-9509-7521)または■商工課(TEL22596)



芋づる式に楽しさつながる秋の催しに

赤城ふれあいまつり・産業祭 ～実りの秋を祝い楽しむイベント～



とき 11月1日(日)午前10時～午後2時

ところ 赤城公民館

※駐車場は「国保あかぎ診療所」または「旧赤城農産物第2直売所」を利用してください。あかぎ診療所からまつり会場までの送迎車を運行します

内容 野菜の直売、肉の試食販売、キッチンカー、警察車両展示・防災体験 など

その他 赤城地区文化発表会は、10月31日(土)・11月1日(日)の2日間行われます

問合せ先 ■農林課(☎22593)



黒井峯夕音フェス & 宝探しFESTIVAL vol.5



子どもから大人まで楽しめる企画が盛りだくさん。古代に思いをはせながら、心に残る1日を過ごしませんか？

とき 10月12日(祝)午前10時～午後5時

ところ 黒井峯遺跡(雨天時は子持中学校体育館)

内容 キッチンカーやハンドメイドの出店、宝探し、ワークショップ、ステージ発表、盆踊りなど

その他 詳細は、イベント公式ホームページ(上の2次元コード)を確認してください

問合せ先 ははーず代表(☎090-1770-2202)または■商工課(☎22596)

ハロウィンイベント ～子どもたちと楽しむ時間～



とき 10月18日(日)午後1時～3時

ところ 四ツ角みなみ公園

内容 ▷子どもにお菓子の無料配布(数量限定)

▷マジックショー、ハーモニカ演奏、バルーンアートをミニステージで開催 ▷プロカメラマンによる仮装撮影会(子ども限定・希望者には写真を無料プレゼント) ▷その他、子ども向けブース

参加料 無料

その他 ▷仮装して参加できます ▷雨天決行(規模を縮小して開催)、荒天中止 ▷駐車場などの詳細は市ホームページ(上の2次元コード)へ

問合せ先 まちづくり市民サポーター事務局(■商工課内・☎22596)

たちばな竹の里フェスティバル

～竹文化や郷土芸能を楽しむ 地域のつながりを感じる催し～



〈竹工芸作品展〉

とき 10月24日(土)・25日(日)

午前9時～午後5時(25日は午後3時まで)

ところ 北橘行政センター

内容 竹工芸品や竹細工の展示

〈竹と光のページェント〉

とき 10月24日(土)午後4時15分～7時

ところ 北橘行政センター

内容 竹筒に光を灯し幻想的な空間を造ります。焼き肉や豚汁、苗木の無料配布あり(数量限定)



〈竹音楽の世界〉

とき 10月25日(日)午後0時30分～4時(予定)

ところ 北橘公民館

内容 竹太鼓などの竹楽器の演奏や紙芝居、八木節の発表

〈竹の子郷土料理の試食〉

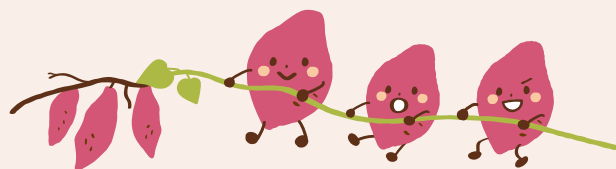
「竹音楽の世界」開会式の参加者に、タケノコを使った郷土料理の試食を配布します(数量限定)。

とき 10月25日(日)午後0時50分(予定)

ところ 北橘公民館

〈共通事項〉 問合せ先 北橘公民館(☎22300)

出かけよう！



市の人事行政の運営状況などを公表します

市は、公平性と透明性を高めるため、地方公務員法と渋川市人事行政の運営等の状況の公表に関する条例の規定に基づき、職員の給与や定員などの概要をお知らせします。

詳しくは、**人事課**（☎2362・ホームページID=2449）へ。

職員の任免および職員数に関する状況

(1) 職員数 (各年4月1日現在)

職員数		対前年増減数
令和7年	令和8年	
733人	740人	7人

※職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、再任用短時間勤務職員、非常勤職員を除いています

(2) 令和7年度退職者数

定年退職	応募認定退職	普通退職	免職	その他	計
0人	1人	13人	0人	0人	14人

(3) 令和7年4月2日～令和8年4月1日採用者数

職種	採用試験応募者	採用者
一般事務	260人	18人
土木技師	3人	1人
保健師	7人	0人
自動車運転手	6人	1人
指導主事	—	1人
総数	276人	21人

人件費の状況

(1) 職員の給与の状況(普通会計決算) ※人口は令和8年1月1日現在

	住民基本台帳人口	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)
令和7年	7万1,273人	402億7,426万1千円	18億6,553万6千円	70億2,955万円	17.5%

※人件費には、一般職の給料および手当、特別職に支給される給料、報酬などを含みます

(2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

	職員数(C)	給与費				1人当たりの給与費
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計(D)	(D/C)
令和7年	644人	26億6,197万3千円	4億6,982万5千円	11億3,371万8千円	42億6,551万6千円	662万円

※職員手当には、退職手当は含みません

(3) 職員の初任給の状況 (令和8年4月1日現在)

区分		渋川市	群馬県	国
一般行政職	大卒	23万2,000円	23万6,300円	23万2,000円
	高卒	20万300円	20万5,200円	20万300円
技能労務職	高卒	20万300円	19万9,200円	—

職員の人事評価の状況(令和7年度)

評価の種類	評価期間
能力評価	4月1日から翌年3月31日まで
業績評価	

職員の勤務時間その他の勤務条件(令和7年度)

(1) 勤務時間について

午前8時30分から午後5時15分まで(休憩時間を除き、1日当たり7時間45分、週38時間45分)※勤務時間などは勤務場所によって異なります

(2) 年次有給休暇(令和7年の状況)

1年につき20日付与(平均取得日数 13.0日)

職員の休業について(令和7年度)

▷育児休業=50人 ▷部分休業=29人

職員の分限および懲戒(令和7年度)

(1) 分限処分

▷降任、免職=0人 ▷休職=11人

(2) 懲戒処分

▷戒告、停職、免職=0人 ▷減給=1人

職員のサービスの状況

(1) 営利企業などの従事状況

公務に影響を及ぼさないと判断できる場合、任命権者の許可を得て営利企業などに従事できます。

※消防団や統計調査員など

職員の退職管理の状況

(1) 令和7年度末退職者の状況(課長相当職以上)

公共的団体	その他の民間	本市再任用など
0人	1人	0人

職員の研修の状況(令和7年度)

区分	回数	修了者
階層別研修	10	183人
教養研修・専門研修	431	2,161人
派遣研修・自主研修	22	34人

職員の福祉および利益の保護の状況(令和7年度)

(1) 職員の健康の保持増進対策:健康診断など

(2) 安全衛生に関する事項:衛生委員会開催、予防接種

(3) 災害補償の実施状況:公務災害認定・補償件数5件

(4) 互助会:健康管理対策費用助成など

公平委員会の業務の状況(令和7年度)

(1) 勤務条件に関する措置の要求の状況:該当無し

(2) 不利益処分に関する不服申立の状況:該当無し

高齢者の新型コロナ・インフルエンザの定期予防接種

65歳以上の人に予診票などを発送しました

9月30日時点で65歳以上の人に、新型コロナとインフルエンザの予防接種、両方の予診票を一つの封筒で発送しました。内容を確認の上、接種を希望する人は接種を受けてください。

対象 ①接種日の満年齢が65歳以上の人 ②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能または免疫機能に極度の障害(身体障害者手帳1級相当)を有する人

※②に該当する人は、予診票の発行申請が必要です。事前に市保健センターに連絡してください。また、予診票に医師の記載が必要です

自己負担額 各1,500円

※生活保護受給世帯の人は、接種費用が免除されますので、医療機関に申告してください

持ち物 本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)、予診票、接種済証、自己負担金

接種期間 ▷新型コロナ=10月～3月
▷インフルエンザ=10月～1月

実施場所 市内などの予防接種委託医療機関 ※詳しくは、予診票に同封の案内通知または市ホームページ(下の2次元コード)を確認してください



▲新型コロナ



▲インフルエンザ

その他 10月1日以降に65歳となる人には、誕生月の月末に予診票を発送します

問合せ先 ■市保健センター(☎251321)



受験生世代の新型コロナ・インフルエンザの予防接種費用を助成

進学や就職の試験などに備えて体調を万全に



人生の大きな節目を迎える時期に、安心してその機会を迎えられるよう、中学3年生および高校3年生に相当する年齢の人を対象に、新型コロナとインフルエンザの予防接種費用を助成します。

対象 本市に住民登録があり、今年度中に15歳または18歳になる人

※該当年度に年1回のみ助成

自己負担額 ▷新型コロナ=3,000円
▷インフルエンザ=各医療機関の設定する金額から助成額(2,000円)を差し引いた額

接種期間 ▷新型コロナ=10月～3月
▷インフルエンザ=10月～1月

接種の受け方 9月下旬に対象者へ予診票を発送しました。指定実施医療機

関に予約をとり、本人確認書類(マイナンバーカード、資格確認書など)と母子健康手帳、予診票を持参して接種を受けてください。接種後は、医療機関で自己負担額を支払ってください

※指定実施医療機関以外での接種は助成対象となりません。指定実施医療機関は、予診票に同封の案内通知または市ホームページ(下の2次元コード)を確認してください



▲新型コロナ



▲インフルエンザ

問合せ先 ■市保健センター(☎251321)

本庁・各行政センターの電話番号（市外局番0279）

□本庁舎・第二庁舎 022-2111 □子持行政センター 024-1211

□伊香保行政センター 0272-3155 □赤城行政センター 0256-2211

□小野上行政センター 0259-2111 □北橋行政センター 0252-2111

※開庁時間は、平日の午前8時30分～午後5時15分



人口と世帯/令和8年8月末現在

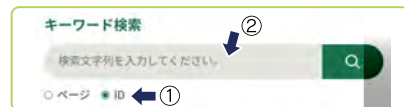
- 人口 70,699人(男34,601人、女36,098人)
前月比: -68人
- 世帯 33,127世帯
- 8月のうぶごえ 男の子13人 女の子19人

情報BOX

広報紙掲載の記事を市ホームページで確認するときに、ホームページID(数字)でID検索すると、該当記事が見られます。

【検索手順】

- ① IDにチェックを入れる
- ② 検索バーにIDを半角で入れて検索



東日本大震災における原子力発電所事故の影響で、きのこ原木として利用できなくなった広葉樹林を、更新のために伐採する費用を補助します。
対象森林 コナラ、ミズナラ、クヌギなどのきのこ原木に適した林齢30年以下の広葉樹林で、原木の放射能検査で1キログラムあたり50ベクレル以上の数値が出ているもの
補助対象 対象森林の所有者または所有者から立木を処分する権限を取得した人
対象事業 対象森林の萌芽更新が可能な方法による皆伐
※補助対象となる伐採期間は

ID 8752

きのこ原木林の更新を補助します



お知らせ

11月から2月までです。そのほかにも伐採方法に条件があります
補助額 100平方メートルあたり1万1000円を上限として、伐採などに要する経費の3分の2以内
申請方法 伐採予定日の30日以上前に申請書と必要書類を農林課へ
問合せ先 ■農林課(0272-5939)

ID 15710

はかりの定期検査を実施します

県は、2年に1回のはかりの検査を別表のとおり行います。取引や証明に使用するはかりは、この検査を受けることが義務づけられています。
とき・ところ 別表のとおり
※最寄りの会場に会場してください
検査の対象となるのはかり
①商店・工場などで取引に使用するはかり ②学校・幼稚園・保育園・病院などで健康診断に使用する体重計 ③病院・薬局・診療所などで調剤に使用するはかり ④観光農園 農産物直売所などで販売に使用するはかり ⑤貴金属・衣類などの買い取りに使用するはかり
⑥その他取引・証明に使用するはかり
検査料 280円～1700円程度(種類により異なります)
その他 計量士の検査を受けなければ、定期検査が免除されます
問合せ先 県計量検定所(027(263)2436)、県計量協会(027(263)8217)または■商工課(022596)



(別表)

はかり定期検査日程

とき(全て10月)		ところ
5日(月)	午前10時～午後3時	市役所第二庁舎屋上
6日(火)		
7日(水)		
8日(木)		子持公民館
9日(金)		北橋行政センター
13日(火)		赤城公民館
14日(水)		金島ふれあいセンター

ID 15724

県の物価高騰支援事業 住民税非課税世帯に 商品券を発送します



県は、物価高騰支援事業として、「住民税非課税世帯」を対象に、9月から11月にかけて商品券を発送します。

状況により申請が必要な場合がありますので、詳しくは、群馬県のホームページ(右の2次元コードからアクセスできます)を確認してください。



問合せ先 県物価高騰対策支援事業コールセンター(0120-766-500)または本社会福祉課(022250)

ID 15305

渋Pay市民生活応援ポイントは 10月31日(土)が使用期限です

物価高騰対策として配付した渋Payカードに付与した8,000円相当の市民生活応援ポイントの有効期限は、10月31日(土)です。

期限を過ぎたポイントは、自動的に失効となり利用できなくなります。注意してください。

■渋Payカードの利用方法

- 1 渋Pay加盟店で支払いの際にカードを提示してください
- 2 店員がカード表面の2次元コードを読み取り決済額を入力します



■まだカードを受け取っていない人は

令和8年4月1日時点で渋川市に住民登録がある人で、まだ渋Payカードを受け取っていない人は、有効期限内にDX推進課まで受け取りに来てください。

■渋Payカードは大切に保管を

物価高騰対策として配付した渋Payカードは、今後の市からのポイント付与に対応し、繰り返し利用できるポイント付与専用型です。世帯員と渋Payカードの管理番号を関連付けていますので、ポイントを使い切った後も大切に保管してください。

※詳細は、市ホームページを確認してください

問合せ先 本DX推進課(☎258414)



火災と救急

火災 3件 (33件)

救急 440件(3347件)



交通事故

人身事故 25件 (188件)

物損事故 196件(1445件)

※数字は令和8年8月の件数。()内は令和8年1月からの累計です
※高齢者による交通事故が増加しています。安全運転を心がけましょう

不正軽油の情報は 不正軽油110番へ

軽油に灯油や重油を混ぜたり、灯油や重油をそのまま自動車の燃料として使用すると地方税法違反となります。

このような、不正軽油を製造・販売・使用していると思われる情報があれば、お知らせください。

通報先 前橋行政県税事務所

(☎027(231)

2801) ※下の

2次元コードから

24時間いつでも通



報できます

問合せ先 本税務課(☎2221

13)

全国地域安全運動の 渋川・北群馬地区大会

毎年、10月11日～20日の10

日間「全国地域安全運動期

間です。運動の一環として、

防犯意識の向上を図るため、

大会を開催します。

とき 10月17日(土)午後1時30

分～3時30分

ところ 古巻公民館

内容 ▽非行防止・健全ボスタ

1 優秀作品表彰式 ▽古巻中

学校吹奏楽部による演奏

入場料 無料

問合せ先 渋川地区防犯協会

(☎245506)または本危機

管理課(☎22130)

ID 5223 年金受給者は扶養親 族等申告書の提出を

公的年金の受給者は、扶養

親族等申告書を提出すると、

各種所得控除が適用されるだ

けでなく、本年分の所得税の

確定申告や市・県民税、森林環

境税の申告が不要となる場合

があります。

申告書送付対象者 ▽65歳未

満で年間98万円以上の年金受

給者 ▽65歳以上で年間14

8万円以上の年金受給者

※非課税の障害・遺族年金受給

者には送付されません

問合せ先 左下の2次元コー

ドの「ねんきん

チャットボツ

ト」、扶養親族

等申告書お問い

合わせダイヤル(☎0570

(081)240)、渋川年金

事務所(☎221614)または

本税務課(☎22113)



シルバー人材センター 入会説明会

市内在住の健康で、働く意欲のある60歳以上の人を募集しています。

とき 10月14日(水)、11月11日

(水)、12月9日(水)、令和9年1

月13日(水)、2月10日(水)、3月

10日(水)・各日午後1時30分～

ところ シルバー人材センタ

1(吹屋376)

参加方法 当日直接会場へ

問合せ先 シルバー人材セン

ター(☎224688)または本

高齢福祉課(☎22257)

ID 15743
路線バスドライバー
合同説明会

各社合同の採用説明会を開催します。地域の足を支え、社会に貢献するやりがいがある仕事です。未経験者歓迎です。

ところとき ▽渋川市役所第二庁舎 11月14日(土)、令和9年2月13日(土) ▽高崎市総合保健センター 10月10日(土)、令和9年1月9日(土) ▽前橋市議会庁舎 12月12日(土)、令和9年3月13日(土) ※時間はいずれも午前9時～正午

参加バス事業者 関越交通(株)、群馬バス、日本中央バス(株)、群馬中央バス(株)、上信観光バス、永井運輸(株)

申込方法 下の2

次元コードから専用サイトにアクセス



問合せ先 ■交通政策課(☎2264)

ID 6799
労働者と事業主との
トラブル解決を支援

県労働委員会は、労働者個人と事業主との労働条件などに関するトラブル(個別的労使

紛争)の解決を支援しています。対象 県内事業所に勤務する労働者または県内事業所の事業主

対象事業 解雇、雇止め、配置転換、懲戒処分、パワハラなどの労働に関する紛争

費用 無料

問合せ先 県労働委員会事務局(☎027(226)2783)または■商工課(☎22596)

ID 11602
職業訓練(ハロトレ)
説明会を開催

とき 11月16日(月)、12月11日

(金)午後1時30分～2時30分

ところ ハローワーク渋川

内容 職業訓練の授業内容やコースの特徴、修了後の就業などについて説明します

その他 ハローワーク渋川公式LINE(左の2次元コードからアクセスできます)では、職業訓練のほか

に、就職に役立つセミナーや面接会などの情報を配信しています



問合せ先 ハローワーク渋川(☎22636)または■商工課(☎22596)

ID 8862
犬の登録と
狂犬病予防注射

犬の飼い主には、犬の登録(生涯に1回)と毎年1回の狂犬病予防注射の接種義務があります。今年度まだ注射を受けていない犬の飼い主には、9月下旬にハガキを発送します。

ときところ 別表のとおり

費用 ▽登録と注射 1頭6500円 ▽注射のみ 1頭3500円

持参するもの ハガキ(新規登録の場合は不要)、費用

その他 ▽当日は犬を押さえられる人が連れて来てくださ

い ▽ふんは、必ず飼い主が持ち帰ってください ▽犬の

死亡や行方不明、住所や飼い主の変更があったときは、必ず

環境課へ届け出てください



■狂犬病予防注射の
制度が変わります

和9年度の予防注射を接種してください。

これまで、3月2日～31日

の間に狂犬病予防注射を接種した場合、翌年度の注射済票を交付していましたが、令和9年3月2日以降は、予防注射を接種した日付と交付される注射済票の年度が同じとなります。令和8年度の注射済票(赤色)を持っている人は、令和9年4月1日以降に、令

ホームページID 15757

問合せ先 環境課(☎2214)

秋の狂犬病予防集合注射日程

(別表)	実施地区	実施日	会場	時間(全て午前)
渋川 伊香保	10月13日 (火)		有馬会館	9時～9時30分
			金井南町児童公園	9時45分～10時5分
			市役所本庁舎駐車場	10時20分～11時
			伊香保体育館前	11時20分～11時30分
小野上 子持	10月14日 (水)		小野上行政センター駐車場	9時～9時15分
			横堀集落センター	9時35分～9時50分
			中郷住民センター	10時10分～10時25分
			子持行政センター駐車場	10時40分～11時
			上組地区集会所	11時20分～11時30分
赤城 北橋	10月15日 (木)		宮田集成館	9時～9時15分
			津久田第二集会所	9時30分～9時45分
			滝沢俱樂部	10時～10時20分
			八崎ふれあい館	10時35分～10時50分
			上箱田転作促進集落センター	11時5分～11時25分
渋川 子持 赤城 北橋	10月17日 (土)		市役所本庁舎駐車場	9時～9時40分
			子持行政センター駐車場	10時～10時20分
			赤城行政センター駐車場	10時40分～11時
			北橋行政センター正面玄関	11時20分～11時40分



募集

看護補助者の基礎を学ぶ研修

県看護協会は、看護補助者（看護助手、ナース・エイド）確保対策事業として、「看護補助者として就業するための基礎研修」を開催します。

とき 11月6日(金)午前10時～午後1時

ところ 北関東循環器病院

対象 看護補助者として働くことを考えている人(年齢・性別は問いません)

別は問いません)

内容 ①講義Ⅱ看護補助者の業務内容や役割、注意点など
②演習Ⅱ車いす移送(車いすの介助と操作)、ベッドメイキングなど

参加料 無料

定員 10人(先着順)

申込方法 左の2次元コードから申し込み、または電話で(公社)群馬県看護協会群馬県ナースセンタ

申込期限 10月23日(金)

問合せ先 (公社)群馬県看護協会



協会群馬県ナースセンター(☎027(269)5202)または健康増進課(☎251321)

大人の上毛かるた 渋川大会

とき 11月15日(日)午後4時30分～8時

ところ 宮田商会武道館渋川

対象 市内在住・在勤の18歳以上の個人

定員 個人戦8人、団体戦12組(3人または4人1組)

参加料 個人・団体問わず1人

津久田の人形舞台で第6回地域鑑賞会を開催します

ID 15708

県指定重要有形民俗文化財「津久田の人形舞台」で、人形浄瑠璃などの公演を行います。



とき 10月10日(土)午前11時30分～午後3時40分(予定)
※雨天順延(順延の場合は市ホームページでお知らせします)

ところ 桜森八幡宮境内「津久田の人形舞台」(赤城町津久田313-2)

観覧料 無料

問合せ先 文化財保護課(☎52102)

ID 328 ヘルスメイトによる男性の健康料理教室

とき 11月4日(水)午前9時30分～午後1時(予定)

ところ 市保健センター

内容 栄養お徳情報と調理実習(サバそぼろのビビンバ、韓国風わかめスープ、ヨーグルト風味の杏仁豆腐)

※メニューは変更になる場合があります



1000円

申込方法 下の2次元コードから申し込み

申込期限 10月31日(土)

問合せ先 渋川・大人の上毛かるた実行委員会(☎090(8865)9329)または市まちづくり財団(☎257070)

☎251321

ID 328 ヘルスメイトによる元気☆朝ごはん教室

とき 11月12日(木)午前9時30分～午後1時30分(予定)

ところ 小野上公民館

内容 フライパンでちぎりパン、簡単ベーグル、巣ごもりたまご、サツマイモのポタージュスープ ※メニューは変更する場合があります

対象 市内在住の個人

定員 12人(先着順)

参加料 400円

持ち物 エプロン、三角きん、マスク、筆記用具、飲み物

申込期間 10月7日(水)～16日(金)

申込み・問合せ先 電話か直接市保健センター(☎251321)へ

があります

対象 市内在住・在勤の男性

定員 16人(先着順)

参加料 400円(材料費)

持ち物 エプロン、三角きん、マスク、筆記用具、飲み物

申込期間 10月7日(水)～20日(火)

申込み・問合せ先 電話か直接市保健センター(☎251321)へ

ID 7320 高齢者等「ごみ出し」支援事業の登録団体

少子高齢化や核家族化の進行により、ひとり暮らし高齢者が増加し、ごみ出しに困っている住民が増えています。

市は、ごみ出しが困難な世帯に代わり、ごみ出しをしてくださる団体に対し、支援金を交付しています。

申請方法や提出書類などの詳細は、市ホームページで確認してください。

問合せ先 中央地域包括支援センター(本)高齢福祉課内・☎22179

ID 15812 認知症について考える第2回住民公開講座

とき 11月8日(日)午前9時30分～午後0時30分

ところ 北橋公民館

内容 ▽前半Ⅱ認知症の本人と家族の希望を描く映画『オレンジ・ランプ』の上映会

▽後半Ⅱ警察や民生委員、住民代表者や専門職を交えたパネルディスカッション

定員 200人(先着順)

参加料 無料

申込方法 特別養護老人ホーム

ムねむの丘へ電話または下の2次元コードから申し込み



申込期限 11月2日(月)

問合せ先 特別養護老人ホーム

ムねむの丘(☎204000)または本高齢福祉課(☎22179)

9)

ID 9725 スマートフォンよろず相談会

とき 10月15日(木)午後1時～4時、20日(火)・28日(水)午前9時～正午(1人30分程度)

ところ 市役所本庁舎市民ホール

内容 スマートフォンの使用に不安がある人に、操作方法や活用方法を個別にサポートします ※※Payアプリの相談もできます

定員 各日6人(先着順)

申込方法 DX推進課に電話または下の2次元コードから申し込み



申込期間 10月8日(木)～参加希望日の前日 ※空きがあれば、当日参加も可能

問合せ先 本DX推進課(☎8414)

8414)

ID 15506

サントリープロダクツ(株) 榛名工場見学等ツアー



とき 11月25日(水)午前9時20分集合

※午後4時30分散会予定

集合・解散場所 市役所本庁舎駐車場(バスで工場などへ移動します)

内容 ▽第1部＝廃棄物排出量の削減、環境負荷軽減などに取り組み、持続可能な社会の実現を目指す、サントリープロダクツ(株)榛名工場を見学します ▽第2部＝SDGsの推進に向けて、まちづくりを疑似体験するロールプレイングゲーム「脱炭素まちづくりPLAY!」を古巻公民館で行います

講師 県公認環境SDGsファシリテーター

対象 市内在住・在勤・在学の人

定員 26人(抽選)

参加料 無料

持ち物 昼食・飲み物

申込方法 市ホームページから応募フォームへアクセス

申込期限 10月26日(月)

問合せ先 本環境課(☎22114)



▲市ホームページはこちら

ID 10813 令和9年度「市民ギャラリー」の利用者

日頃の芸術文化活動の成果を、渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館の企画展示室で発表してみませんか。

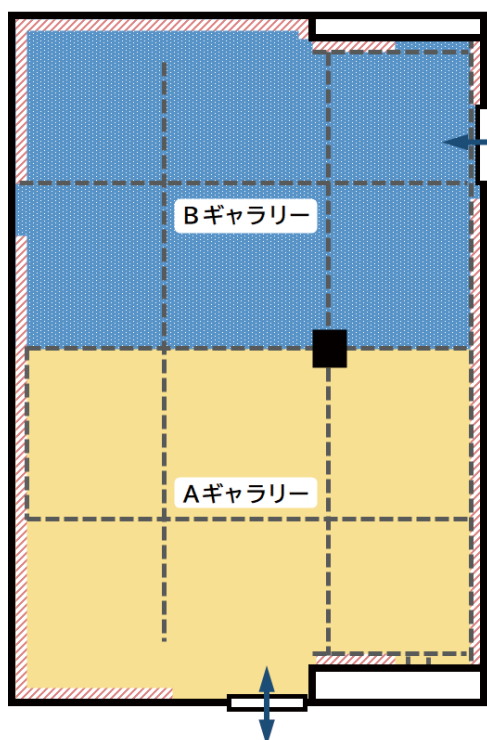
利用期間 水曜日から翌週月曜日を1枠として、最長2枠まで ※利用日程は10月下旬

にホームページに掲載します

利用料金 ▽全室(181・4平方メートル)1枠5万4000円

▽Aギャラリー(92・2平方メートル)1枠3万6000円

▽Bギャラリー(89・2平方メートル)1枠2万4000円



申込方法 市美術館に電話予約の上、申請書を提出(先着順) ※詳細は、市ホームページを確認してください

予約受付期間 11月5日(木)～利用日程の2カ月前まで
問合せ先 市美術館(☎215)

縄文の森プロジェクト 「どんぐりで染めよう」

ID 15752



史跡瀧沢石器時代遺跡の保存整備事業の一環で行われている「育てよう！縄文の森プロジェクト」の関連事業として、縄文時代に主に食用として利用されていた「どんぐり」を染料として使った「どんぐり染め」を行います。

とき 11月1日(日)午前9時～午後1時

ところ 赤城自然園

対象 小学生とその保護者(1組最大4人程度)

定員 20人(抽選) ※組数の制限はありません

参加料 無料

申込方法 右の2次元コードから申し込み、または電話で文化財保護課へ

申込期限 10月13日(火)

問合せ先 文化財保護課(☎22102)



ID 11019
ひきこもり講演会
「ひきこもりって何？」
ひきこもりは、誰にでも起こりうることです。ひきこもる心を知り、身近にあるひきこもり問題について一緒に考えてみませんか。
とき 10月24日(土)午後1時30分～3時
ところ JESCOアリーナ
講師 池上正樹さん(一社)SHIPひきこもりと共生社会を考えるネットワーク代表
講演テーマ ひきこもりって何？



▲講師の池上正樹さん

定員 200人(先着順)
参加料 無料
申込方法 下の2次元コードから申し込み
※当日参加も可能ですが、定員に達した場合は入場をお断りします



りすることがあります
問合せ先 ひきこもり地域支援センター(☎090(7217)3817)または本社会福祉課(☎22250)
水曜サロン
「はじめてのコーラス」
とき 10月28日(水)、11月11日(水)18日(水)午後1時30分～3時(全3回)
ところ 市民会館
内容 懐かしの歌などをみんなで歌います
コーラス指導 後藤玲子さん
対象 どなたでも



第9回しぶかわスポーツクラブまつり
とき 11月14日(土)午前9時30分～午後3時 ※小雨決行
ところ 中村緑地公園



定員 30人程度(先着順)
参加料 無料
申込方法 下の2次元コードから申し込み、または電話か直接市民会館へ
申込期間 10月9日(金)～23日(金) ※10月23日(金)は正午まで
※市民会館での受付時間は午前9時～午後5時(10月13日(火)・14日(水)・19日(月)を除く)
問合せ先 市まちづくり財団(☎257070)



ID 12500
茨川市民サイクリング
とき 10月17日(土)午前9時出発(受け付けは午前8時15分から)
集合場所 中村緑地公園(自転車集合してください)
コース 中村緑地公園→敷島公園バラ園→新坂東橋→中村緑地公園(約20キロ)
対象 市内在住・在勤・在学の人
参加料 500円(保険代、記念品代など)
申込方法 事前に電話で茨川サイクリング協会石北さんへ
問合せ先 茨川サイクリング協会の石北さん(☎090(4626)7599)またはスポーツ課(☎22241)
内容 ▽スポーツ体験ブース ▽スタンプラリーや福引抽選会 ▽ステージイベント ▽キッチンカーの出店など ※イベントの詳細は下の2次元コードから確認できます
参加料 無料
問合せ先 しぶかわスポーツクラブ(☎263009)





市立図書館からのお知らせ 10月

☎0644

子ども映画会

ID 11194

とき 10日(土)午前11時～11時35分

内容 「さるかに合戦」ほか

萌えの子おはなし会

ID 11137

とき ①17日(土)午後2時30分～3時

②11月7日(土)午後2時30分～3時

内容 ①「うえきばちです」ほか

②「おめんです」ほか

映画鑑賞会

ID 11342

とき 18日(日)午後2時～4時10分

内容 「オジさん、劇団始めました。」(2022年/日本)

古本市

ID 15738

とき 11月3日(祝)午前9時～正午

ところ 市立図書館西側駐車場(雨天時は2階会議室)

内容 雑誌などの無料配付(1人5点まで)

「終活」はじめの一步 遺言書の書き方・遺し方

ID 15740

とき 11月19日(木)午後2時～3時(予定)

ところ 市立図書館

内容 直筆の遺言書の作り方と、作った遺言書を法務局で保管できる制度について、前橋地方法務局の職員が解説します

定員 30人(先着順)

参加料 無料

持ち物 筆記用具

申込方法 11月5日(木)午前9時から、電話または直接市立図書館窓口へ

〈学習室の閉鎖〉

11月1日(日)

※作家講演会のため終日閉鎖します

〈今後の休館日〉

5日(月)、13日(火)、19日(月)、11月2日(月)

〈秋期特別整理に伴う休館〉

21日(水)～29日(木)

※蔵書点検・清掃などのため、休館します。
資料の返却は、正面玄関にある返却ポストを利用してください

ID 11652
**第35回黒井峯遺跡
マラソンの出場者**

とき 12月13日(日)

ところ 黒井峯遺跡マラソンコース(子持中学校周辺)

種目・参加料 左の2次元コードからウェブサイトに「RUNNET」にアクセスして確認してください

対象 健康に自信のあるアマチュア競技者

定員 1200人(先着順)

申込方法 「RUNNET」または電話か直接子持公民館へ



ID 10509
**中央公民館の
臨時休館**

館内定期清掃のため、終日



公民館

申込期限 11月6日(金)

問合せ先 子持公民館 ☎(22) 7780



休館します。

とき 10月22日(木)

問合せ先 中央公民館 ☎(22) 4321

ID 15632
ワクワク！おかいもの大作戦

とき 11月8日(日)午前9時30分～11時45分

ところ 中央公民館

内容 お買い物疑似体験を通じて、お金の使い方を学びます

講師 大谷明さん(キッズマネースクール認定講師)

対象 年中～小学2年生

※参加には保護者の同伴が必要です

定員 20組(抽選)

参加料 無料

持ち物 筆記用具、飲み物

申込方法 下の2次元コードから申し込み、または電話で中央公民館へ

申込期間 10月5日(月)～18日(日) ※電話での受付時間は土日曜日、祝日を除く午前9時～午後5時

問合せ先 中央公民館 ☎(22) 4321



▽金3512万9486円＝故・永井恒司さん(東京都文京区)

▽金100万円＝神道民一さん(中郷)

▽金10万円＝渋谷ライオンズクラブ

▽室越健美の絵画(3点＝室越久美子さん(東京都大田区)

▽絵本(190冊)・紙芝居(1冊)＝渋谷みどりロータリークラブ



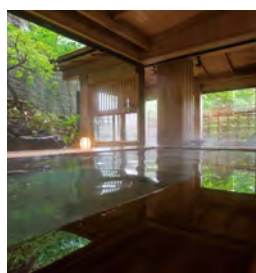
あたたかい心

みんなでもっと“もったいない” 食品ロスを減らそう!!

しぶかわ フードラブ協力店

— No.42 —

お宿 玉樹



ヒノキを使った
木造風呂の大浴場

伊香保温泉のだんだん広場のすぐ隣、畳廊下が代名詞となっている純和風旅館です。当館のテーマは「季節が香る宿」であり、二十四節気に合わせて装飾を変え、料理には旬の食材を使用するなど、四季の情緒を楽しんでいただける宿を目指しています。

フードラブ協力店として、適切な食事量を提供するため、お客様に食事量のアンケート調査を実施しています。また、食べ残しの記録を取り、次期のメニュー検討に反映させることで、フードロス削減に取り組んでいます。

昼食と入浴をセットにした日帰りプランを提供しています(平日4,400円から)。季節を感じられる非日常な空間で、日頃の疲れを癒やしてみたいはいかがでしょうか。



(料理の写真は一例です)

主な宿泊料金(税込み) 2人1室・1人当たり

1泊2食付…2万2,000円～

※プランやお部屋などで料金が異なります。詳しくは旅館に問い合わせてください

伊香保町伊香保87-2
TEL 72-2232

しぶかわフードラブ協力店は食品ロス削減に協力する市内業者です。登録は環境課 (TEL 2114) へ。

Q

広報クイズ&アンケート

正解者の中から抽選で
5人にプレゼントが当たる!

今月のプレゼント

上州・村の駅 下仁田ネギえびせん(8枚入)

下仁田ネギと天然エビの豊かな香り、深い味わいを堪能できる品です。当店は、群馬県の「おいしい」を集めたテーマパークです。地元生産者が丹精を込めた野菜や、特産品を使用した総菜、土産物などを扱っています。ぜひ、お立ち寄りください。



上州・村の駅

白井2261 TEL 8500

※店舗で交換

営業時間 午前9時～午後5時
定休日 なし

公式 HP ▼



★広報クイズ

Q: 創建者150年大遠忌公演が行われる「上三原田の●●●舞台」

★アンケート(3項目必須)

①今月号で一番関心を持った記事は?
②今後取り上げてほしい内容は?

③広報に関する意見をお聞かせください

★応募方法 広報クイズの答え、アンケートの答え、住所、氏名、年齢を記入して応募(下記のいずれかの方法で1人1通まで)

郵送 〒377-8501 石原80

「広報クイズ10月号係」

応募フォーム 市ホームページ(10=8280)または2次元コードからアクセス

★応募締切 10月20日(火)消印有効



＜9月号のクイズの答え＞

生活習慣を見直しましょう! 9月は「健康増進普及月間」です

防災無線の内容を電話で確認できます

☎ 0800-800-7373

市公式LINEで
市の情報を配信



「マチイロ」で
広報しぶかわを配信

